

**JCHO版病院総合医育成プログラム**  
**JCHO 佐賀中部病院**  
**外科専門研修プログラム**

1, 研修施設名

JCHO 佐賀中部病院（専門研修病院）

2, プログラム責任者（氏名、役職）

清松 和光（副院長）

3, プログラムの到達目標

包括的で全人的な診療を実践できる外科専門医となるために、外科学総論、基本的手術手技および一般・消化器外科診療に必要な診療技術を修得する。

4, プログラムの特徴

外科医として必要な外科全般の知識と技術の習得をさらに進めながら、専門領域についての知識を習得できます。また、地域の中核病院として、近隣の医療機関や院内より紹介を受け、幅広い症例に関わることもできる。

5, 研修を行う診療科

外科

6, 研修指導医（氏名、所属・役職）

外科 清松 和光（外科・副院長）

7, 研修期間

研修期間中、基本的に外科に所属し、初診外来の担当及び症例検討会等への出席を義務付けます。

8, ローテーション例

モデルとなる週間スケジュール

	月	火	水	木	金
午前	外来	外来	外来	初診外来 術前カンファ	外来
昼					
午後	手術	手術	手術	手術	手術
夕	まとめ	まとめ	まとめ	症例検討会	週間まとめ

## 9, プログラムで学ぶ内容や特色（診療科ごと）

本プログラムで学ぶ内容は以下の通りです。

「◎」は必須目標、「○」は努力目標とします。

◎手術、化学療法および放射線療法の適応を習得し、治療前後の管理ができる。

◎外科診療に必要な検査・処置・麻酔手技に習熟し、臨床応用できる。

◎下記の手術を適正に執刀できる能力を習得し、その臨床応用ができる。

虫垂切除術、鼠径ヘルニア手術、痔核切開術、乳房切除術、乳腺部分切除術、胆嚢摘出術、胆管切開術、腹壁ヘルニア手術、人工肛門造設・閉鎖術、腸閉塞手術、腹膜炎手術、小腸部分切除術、結腸部分切除術、胃切除術、肝部分切除術

◎チーム医療の一員として外科スタッフ、他科医師、その他業種との連携を良好に行う事ができる。

◎外科診療を行う上で、医の倫理に基いた適切な態度と習慣を身につける。

◎外科の進歩に合わせた生涯学習を行う方略の基本を習得し実行できる。

### 【救急】

◎救急外来患者のBLS, ACLSを含む初期的治療を習熟する。

◎必要な専門家を的確に判断し、迅速に専門医への引継ぎを行うことができる。

### 【その他】

○下記の資格のうち、希望する者の取得を目指す。

- ・ 外科専門医
- ・ 消化器外科専門医
- ・ 消化器病学会専門医

## 10, その他